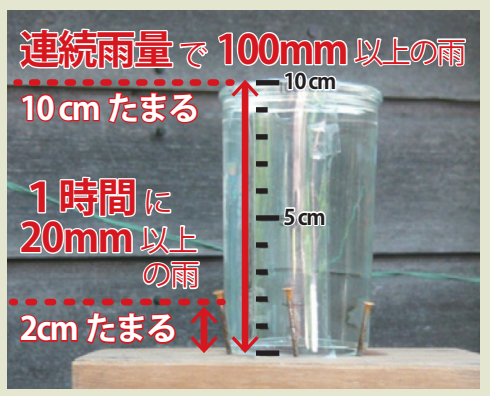


！雨量に注意する習慣をつけましょう

気象予報などを見るときには、雨量にも気を配る習慣をつけましょう。自宅周辺の雨量を測ることで、自宅周辺の土砂災害の危険の高まりを把握しやすくなります。

右図の雨量が土砂災害発生危険が高まる目安とされています。

高さ10cmのカップ酒の瓶を使うと風で倒れにくく便利です



！前ぶれ（予兆現象）に注意しましょう

発生前には…

がけ崩れの

がけに割れ目が見える

がけから水が湧き出ている

がけから小石がぱらぱら落ちてくる

発生前には…

地すべりの

沢や井戸の水が濁る

地面にひび割れができる

斜面から水が噴き出す

発生前には…

土石流の

急に川の流が濁り、流木が混ざっている

雨が降り続いて、川の水位が下がる

山鳴りがする

この他にも・・・

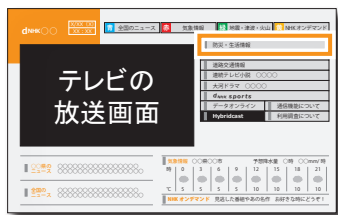
- 地鳴り、木根のちぎれる音、岩の割れる音などがする
- ものの腐ったようににおい（腐葉土、下肥のにおい）がする
- 小動物が異常行動（騒ぐなど）をとる など

！情報を積極的に収集し、避難対応に活用しましょう



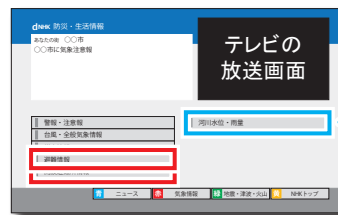
データ放送での確認方法 地デジテレビでNHK（地デジ1ch）を選択し、リモコンの**d** ボタンを選択

① 防災・生活情報を選択



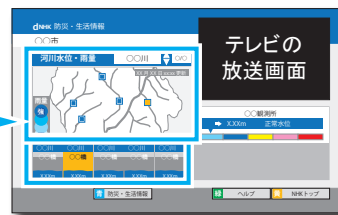
（テレビ画面イメージ図）

② 確認したい情報を選択



（テレビ画面イメージ図）

③ 河川の水位・雨量を確認



（テレビ画面イメージ図）

箱崎白浜町内会・仮宿町内会 洪水・土砂災害 自主避難計画

当町内会では、住民全員が**雨の量**や**周辺の様子**に注意し、地域で避難開始を判断して住民全員で避難する仕組みをつくりました。以下の項目をみんなで実践しましょう。

1 日頃から住民全員が やっておくこと

- 地域の**避難箇所**、**避難経路**を確認！！
- **雨量**に気を配る習慣をつけましょう！！



『洪水・土砂災害緊急避難地図』（中面）を確認しておきましょう

2 雨が降り始めたら・・・

土砂災害発生危険が高まる目安は、**1時間雨量20mm**、**連続雨量100mm**の雨です

各自で雨量を計測（裏表紙を参照） → **自主避難の基準** となる現象が起きていないか確認！！



3 **自主避難基準** に達したら、 町内会（自主防災部）に報告し、それぞれがすぐに避難対応！ →状況を共有して町内会みんなで避難対応！



自主避難基準 以下のような状況になったら、自主避難を開始してください。

- 釜石市役所が**“避難準備・高齢者等避難開始”**、**“避難勧告”**、**“避難指示（緊急）”**を発令した場合
 - **1時間雨量30mmを超えた場合**
 - **連続雨量100mmを超えた場合**
- 当面の運用基準 ※雨の降り方を考慮し定期的に更新予定

いざというときの避難対応	≪「早めの避難」が重要！避難に時間のかかる方は早めの行動が必要です≫ 箱崎白浜町内会 仮宿町内会	
台風や深夜の大雨が事前に予測される場合	鵜住居小学校・釜石東中学校 第1体育館・第2体育館 【洪水・土砂災害緊急避難場所】へ避難	
遠くまでの避難が困難な場合	箱崎白浜集会所 ※へ避難 ※あくまでも「地域内」で比較的安全な場所です。	鵜住居公民館仮宿分館 【洪水・土砂災害緊急避難場所】へ避難
移動に危険が伴う場合	がけや沢から少しでも離れた頑丈な建物の2階以上 へ避難	
道路の冠水など、危険を感じた場合は無理をせず引き返しましょう	状況によっては 自宅待機が最も安全な場合もあります	

※この計画は平成30年12月～平成31年2月に実施した「洪水・土砂災害に対する警戒避難体制の整備支援事業」を通じて、箱崎白浜町内会・仮宿町内会として検討したものです。

